

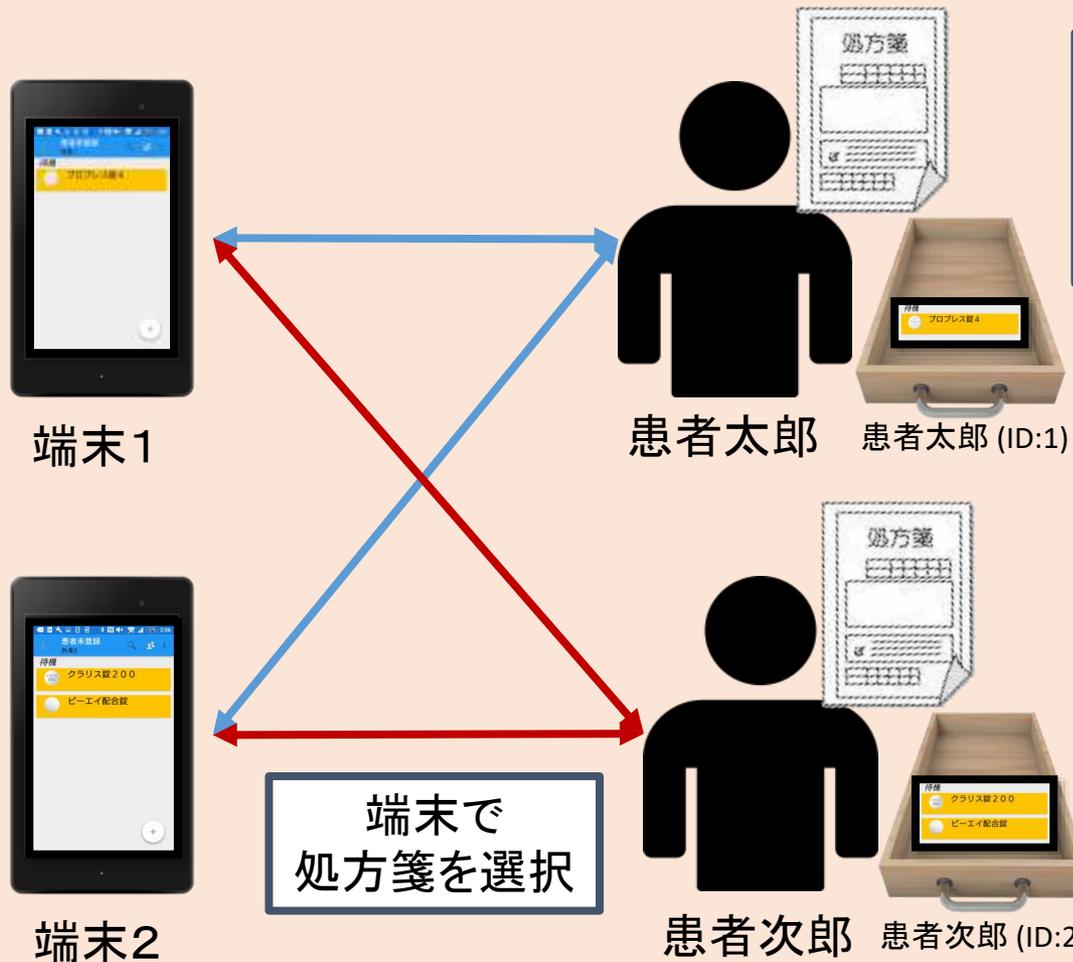
処方箋監査時の仕様について

MediMonitorでの監査には2種類の運用方法があります

1. 患者ごとに管理(オススメ)
2. 「カゴ」を利用して管理(現在非推奨)

※現在、監査時仕様のマニュアルを改定中です。
現在のバージョンと違う箇所がございます。
予めご了承ください

1. 患者管理の概要



患者情報(患者ID)と「ピックアップした医薬品」が紐づいている

※注意点

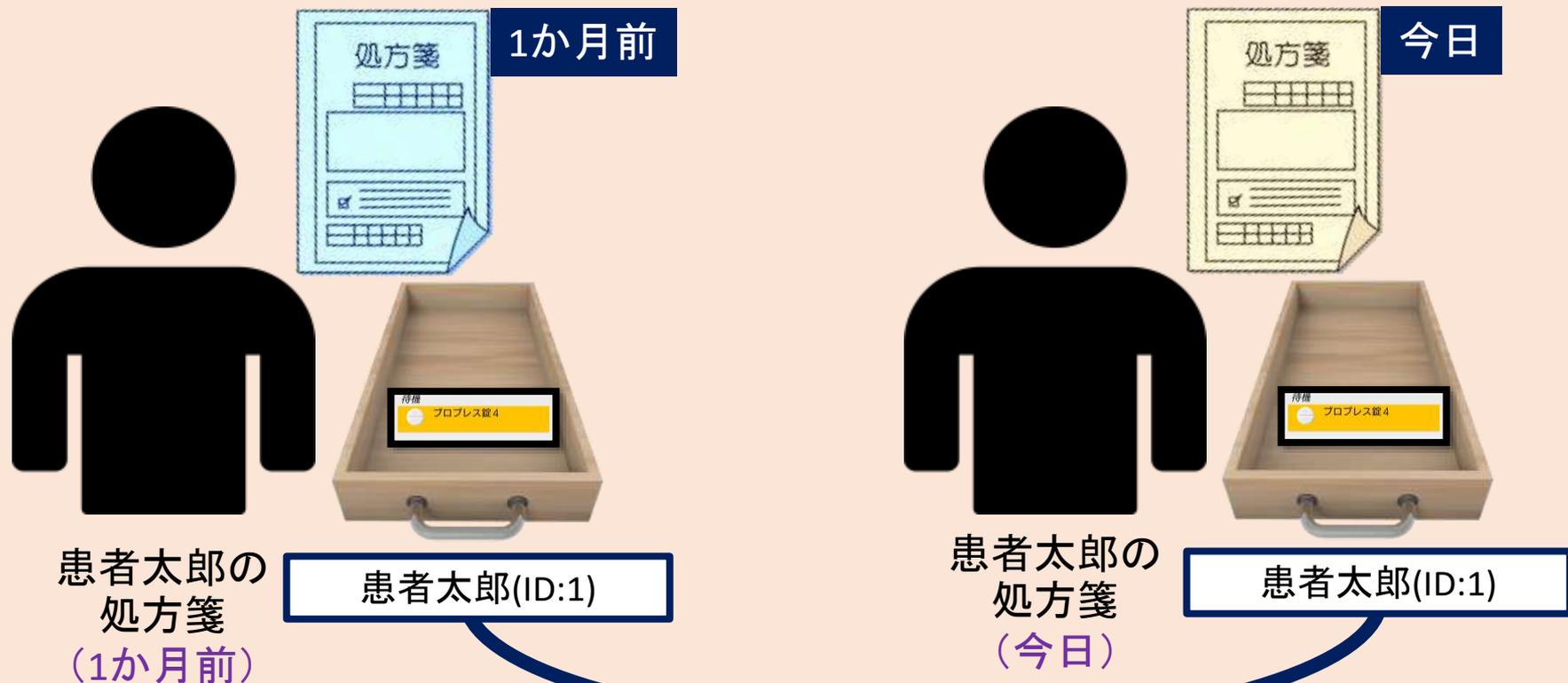
同じ患者であれば処方箋が変わっても「ピックアップした医薬品」は同じ(患者IDが同じため)

患者情報(患者ID)と「ピックアップした医薬品」が紐づいている

端末で処方箋を選択

※患者管理は処方箋を選択するたびに、その患者IDに対して医薬品を登録します

1. 患者管理について



同じ患者であれば同じ患者IDのため「ピックアップした医薬品」も同じになる
→同じ患者では医薬品情報を共有できる

1. 患者管理の[簡易予製]について

患者に対し医薬品情報は共有できるため、同じクリニックに対しての予製が簡単に可能です



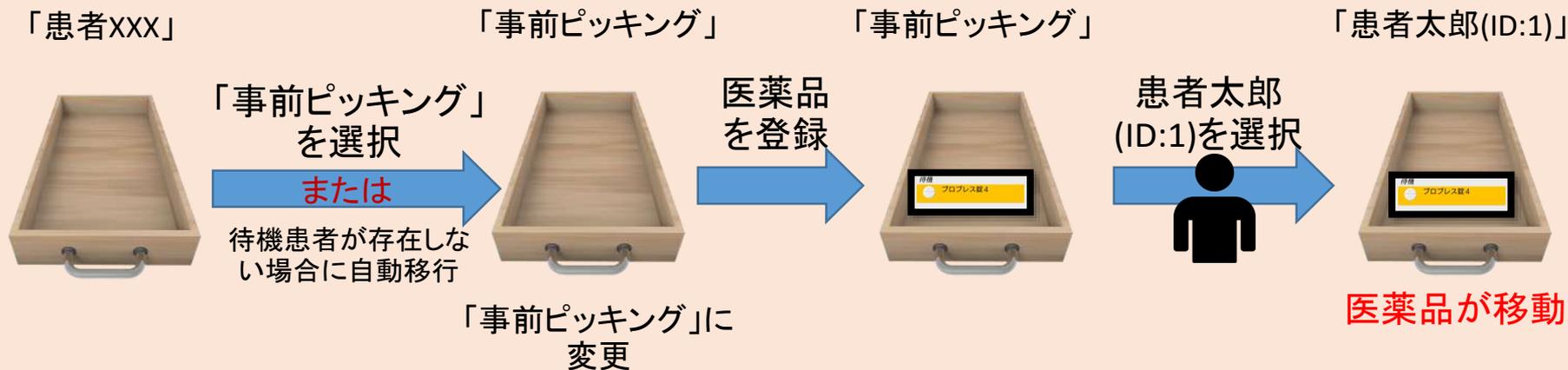
簡易予製方法

1. 事前に過去の処方情報呼び出す
2. その患者に医薬品を登録する
3. 監査完了処理をしない (監査完了すると患者に登録された医薬品情報が削除されるため)
→患者に対して医薬品が残るため、次回同じ患者を呼び出したときに「過去に登録した医薬品」が復元される

1. 患者管理の事前ピックアップについて

※患者管理のみ

事前ピックアップをする場合は予め「事前ピックアップ」に変更されている必要があります



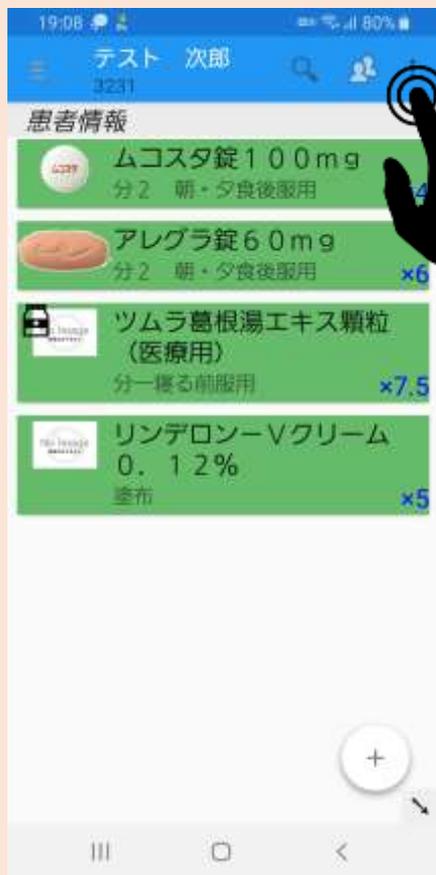
※補足 この機能は処方箋情報が登録されていない場合に有効になります
(例えば「現在選択中の処方箋を解除」を選択した場合、事前ピックアップと同じ効果になります)

処方情報がアプリに表示されていない場合(処方情報が入力中など)は
「事前ピックアップ」に医薬品を登録

→処方情報がアプリに表示され、処方を選択したタイミング
で「事前ピックアップ」から患者に医薬品が移動

事前ピックアップ用へ変更する方法

※「事前ピックアップ」は患者管理のみに表示



右上の[:]をタッチ



「事前ピックアップ」
をタッチ



「事前ピックアップ」に
変更される

2. 「カゴ」を利用しての運用について

※現在非推奨



「カゴ」を利用して(カゴ管理)の運用ケース

- ・医薬品のピッキングを処方データが出力される前に行う事が多い
- ・予製を多く管理する必要がある

※外来が多い、1台で運用する場合などにオススメ

2. カゴ管理のメリット・デメリット

※現在非推奨



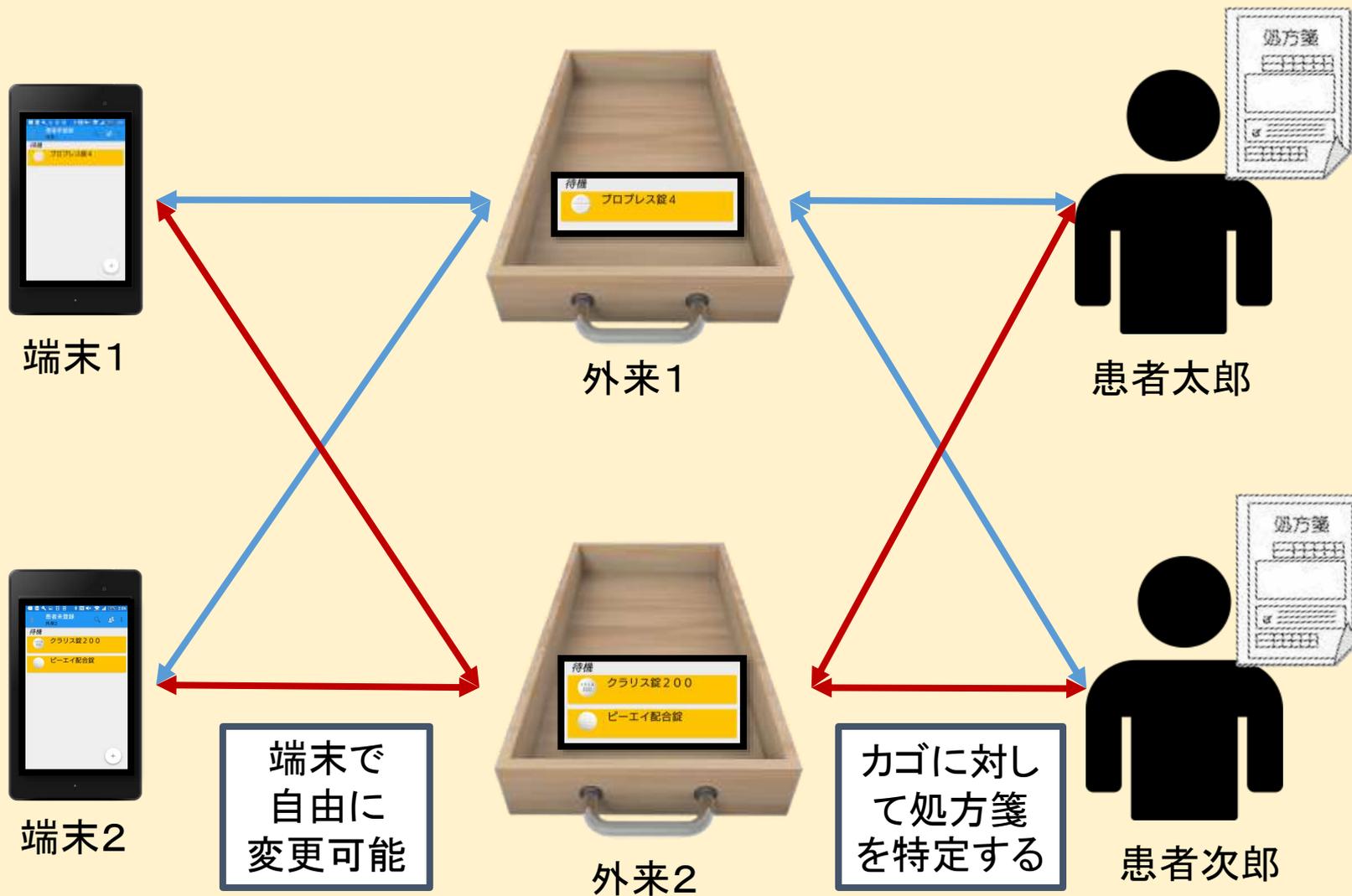
メリット

病院が違う場合の予製、施設の監査など
様々な条件での監査に対応できる

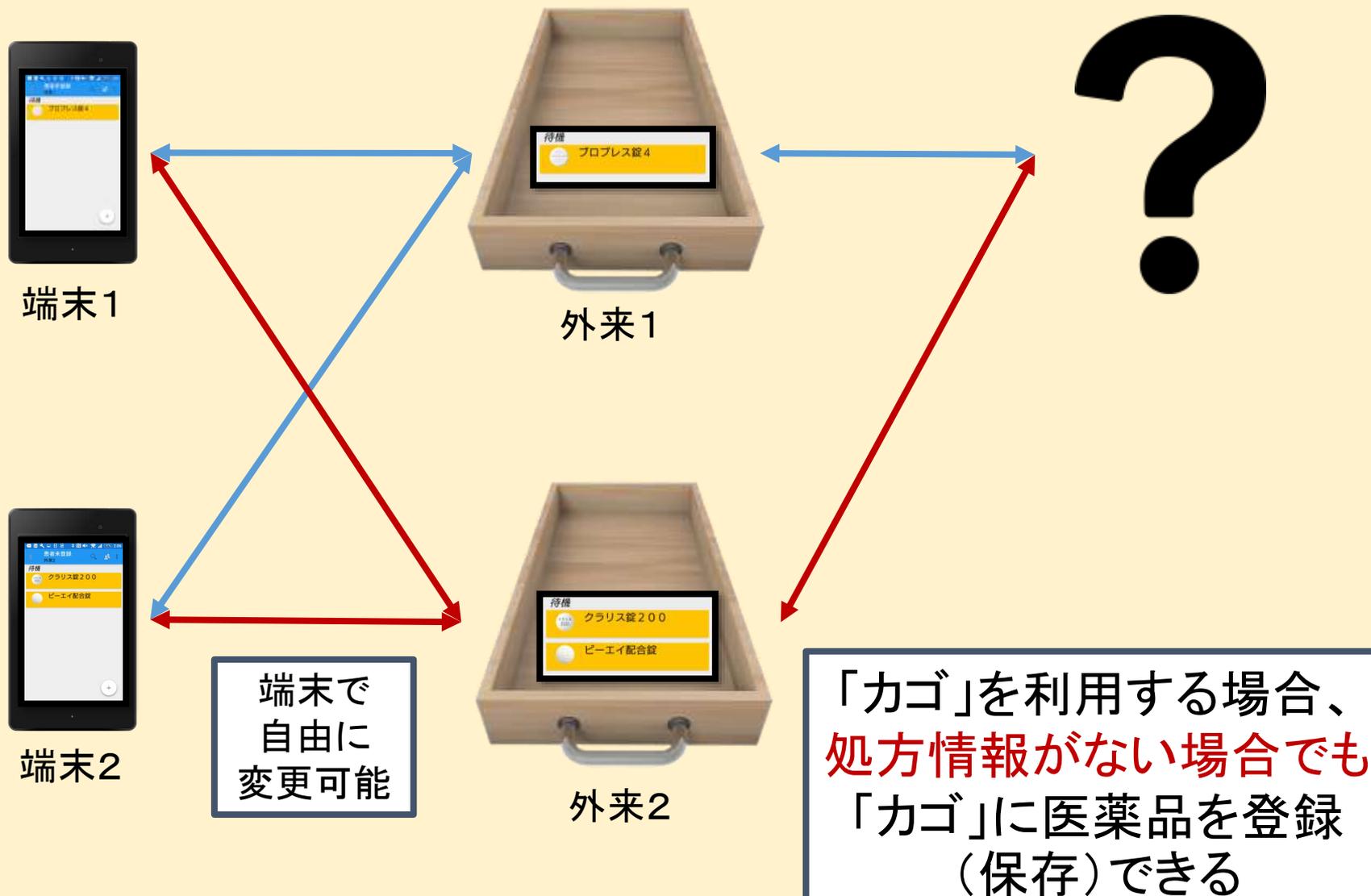
デメリット

管理が複雑になる

2. カゴ管理の概要※現在非推奨



2. カゴ管理について※現在非推奨



2. カゴ管理の[予製]について



外来1

予製1



外来2

予製2

予製に関して

「カゴ」に登録(保存)した医薬品について

監査完了か、削除をしない限り、残り続ける

→監査したい患者が来た時に、予め登録した「カゴ」を呼び出すと医薬品が復元できる

「カゴ」の名前は好きな名前を自由に設定可能
※保存は無制限

2. カゴ管理の[予製]について

カゴ名「予製1」に「患者太郎」の予製をする場合の流れ



カゴ名を今回は「予製1」に設定



「患者太郎」の予製したい処方情報呼び出す



「予製1」に医薬品を登録する
※監査完了はさせない

(監査完了すると「カゴ」の医薬品情報が削除されるため)

※監査完了処理をさせない「カゴ」を作成することもできます



カゴ名を「予製1」に変更すると、登録した医薬品、処方情報が復元される



その後、患者太郎さんが来局

カゴ名を外来用のカゴ「外来1」に変更
※カゴの中身は自動保存されている

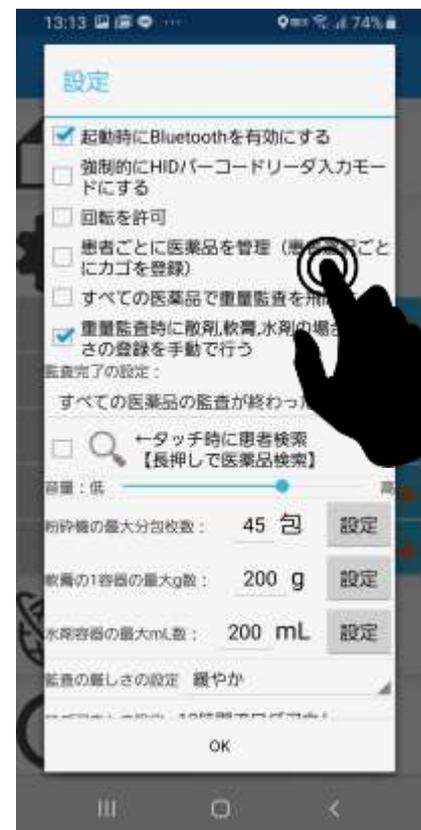
カゴ管理⇔患者管理の変更方法



周辺設定をタッチ



アプリ設定をタッチ

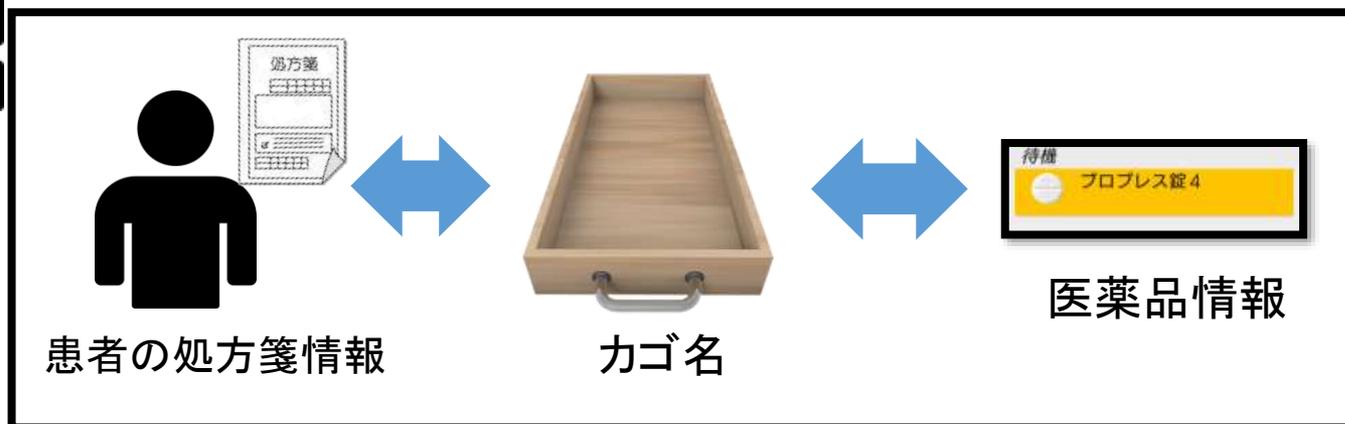


- ・「カゴ」を利用して管理したい場合
→「患者ごとに医薬品を管理」のチェックを外す
- ・患者ごとに管理したい場合
→「患者ごとに医薬品を管理」にチェックする

複数端末で情報共有が可能



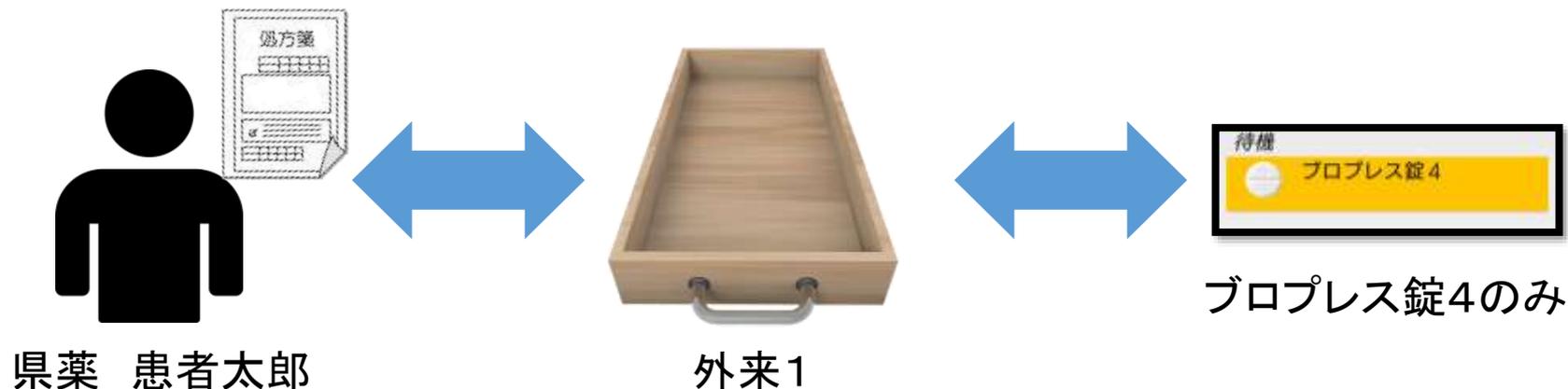
オンラインで保存



カゴ名、医薬品情報、処方箋情報についての情報はすべてサーバーに保存されています。

どの端末からであっても同じ「カゴ名」なら同じ情報が共有されて表示されます

複数端末で利用する場合の動作(同じカゴ)



端末1:カゴ名【外来1】



同じカゴであれば
同じ情報を表示



端末2:カゴ名【外来1】

複数端末で利用する場合の動作(違うカゴ)



端末1:カゴ名【外来1】

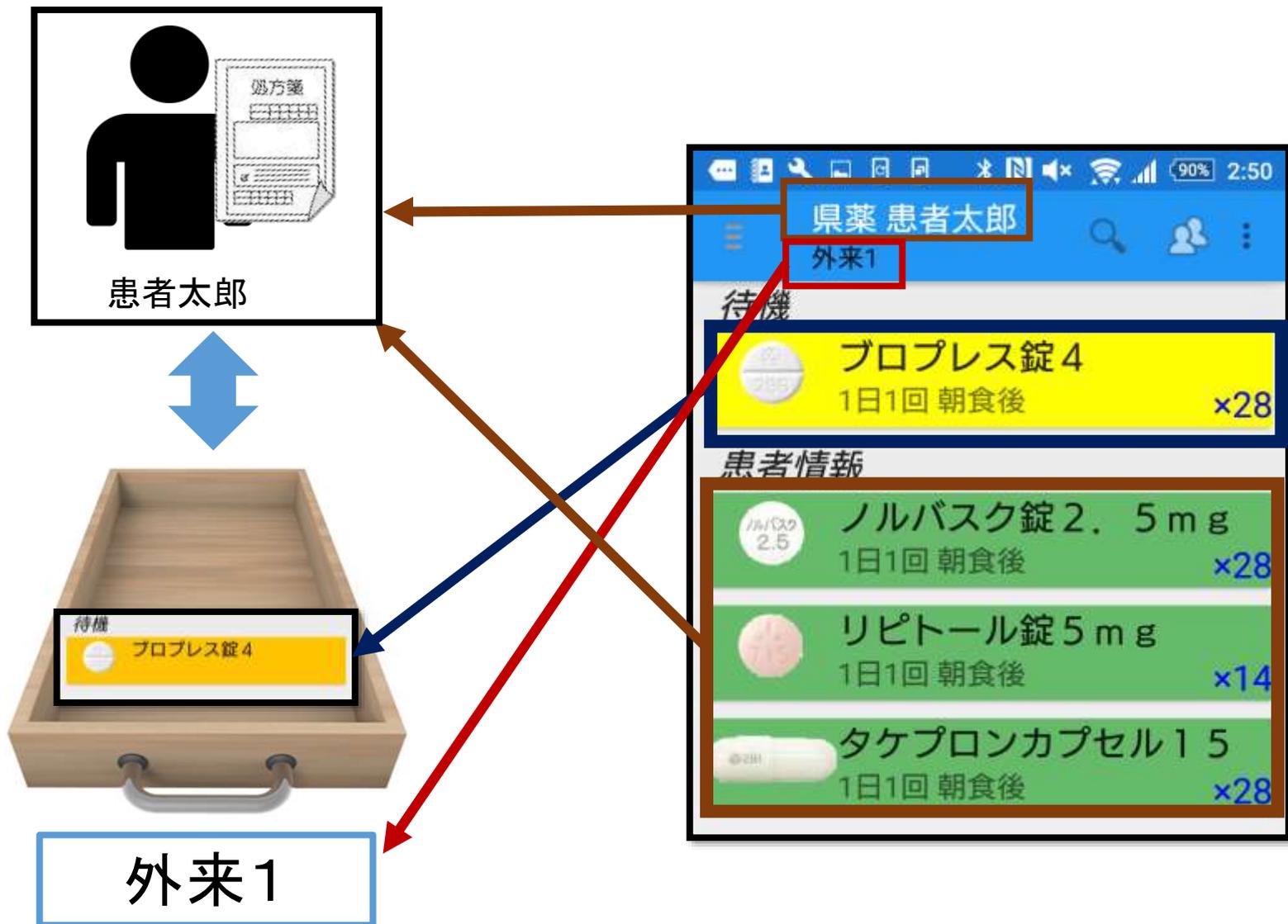
≠

違うカゴなので、それぞれ
の情報を表示



端末2:カゴ名【外来2】

実際の画面での相関関係



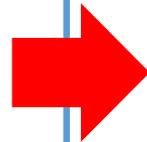
カゴの変更方法



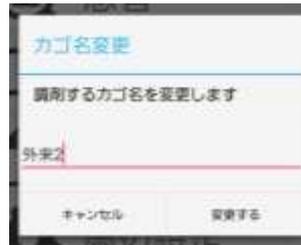
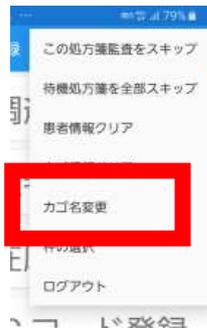
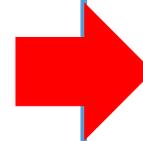
「外来1」
のカゴの状態



カゴ情報「外来2」を登録した
バーコードをスキャンする

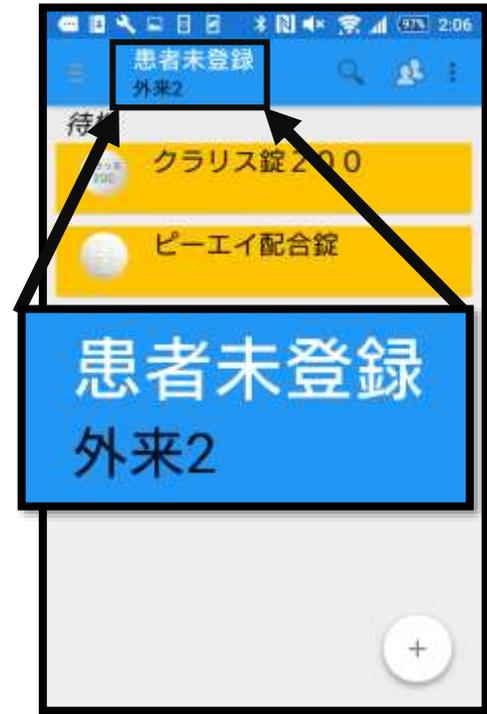


OR



右上の[:]
をタッチし、[カゴ名
の変更]を選択

変更したいカゴ
名を入力する



カゴ情報が
「外来2」
に変わる

バーコードに「カゴ名」を登録する方法



右上の[:]→[カゴ名の変更]を選択

OR

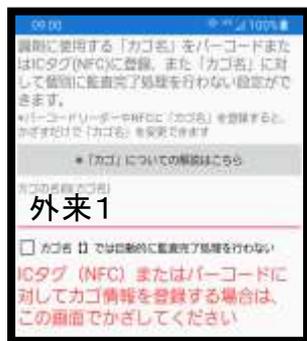


メイン画面→[IC,コード登録]→[カゴ]を選択



登録したい「カゴ名」を入力

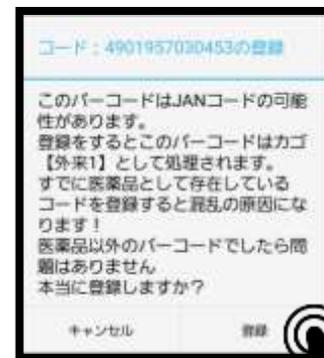
この画面で
バーコードを
スキャンする



登録したい「カゴ名」を入力

バーコードは当社公式ページからダウンロード可能です
→https://medicalfields.jp/barcode_dl/

※登録するコードがJANコードの場合に警告が表示



登録するコードが
間違っていなければ



バーコードに「カゴ名」
が登録される